国土交通省 中国地方整備局 山口河川国道事務所　vol.50　R8.10.19

ほうふだより



大道小学校×防災士×防府維持班

大雨の時に危険となる箇所を確認しよう！！

～大道小学校４年生が小俣地下道の排水設備について学ぶ～

令和8年8月～9月にかけて、主に関東地方を中心に発生した豪雨災害では多くのアンダーパスや地下道が冠水し、人命が失われたり、自動車が浸水する等の被害が発生しました。

防府市立大道小学校（古屋郁子校長）は学区内の通学路に地下道があり、大雨時には冠水するおそれがあることから防災学習の一環として危険箇所の調査をしようと、4年生児童と地域で防災活動を行っている大道防災士連絡協議会（三輪和志会長）の代表数名が、国道2号を横断する小俣地下道を見学しました。

大雨の時に地下道に雨が入り込んでも冠水しないようにポンプによって排水が行われることや、停電時でも発電機によってポンプが止まることなく排水出来ることを学びました。

どうなったらポンプが動くのか、発電機の大きさはどの位なのか、停電の時には交差点の信号はつくのか等の質問がありました。

大道小学校の児童は小俣地下道の清掃も行っており、掃除を行うことで雨によって流れたゴミがポンプ設備にたまって排水が悪くならないように役立っていることもあわせて勉強しました。

地下道見学の後、地区内を流れる横曽根川の堤防についても見学し、大雨の時に危険となる箇所を確認しました。



雨の時に地下道を通る時は水がたまってないのを確認してね



コンクリートの壁の中に２台のポンプがあるんよ

発行元問合せ
国土交通省　中国地方整備局　山口河川国道事務所　道路管理第二課　防府維持班
〒747-8585　山口県防府市国衙1丁目10番20号　TEL(0835)22－3093

事業概要や各種最新情報などを配信しています。

ホームページ　X　Facebook　Instagram　YouTube



道路緊急ダイヤルLINE